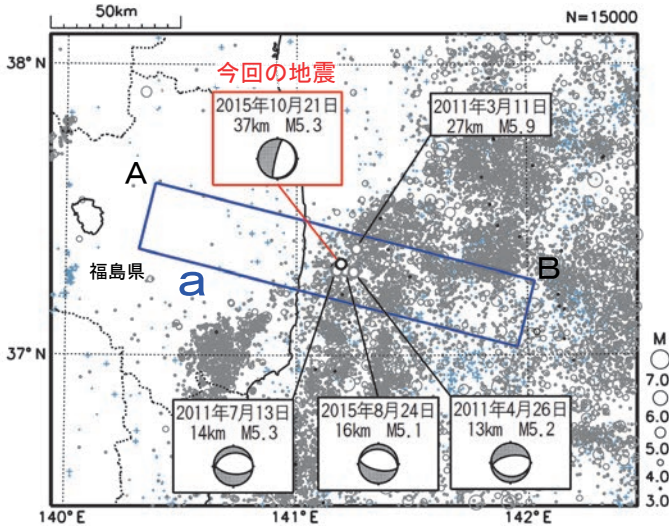


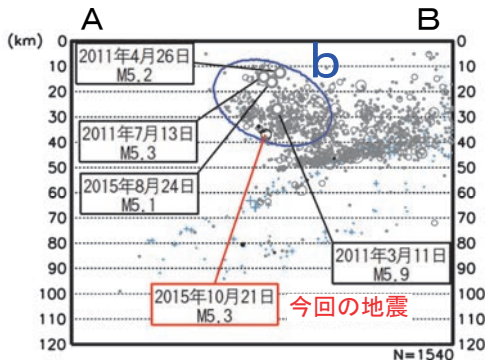
# 10 月 21 日 福島県沖の地震

震央分布図  
(1997 年 10 月 1 日～2015 年 10 月 31 日、  
深さ 0～120km、 $M \geq 3.0$ )

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+  
東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を薄い○  
2015 年 10 月の地震を濃い○で表示  
図中の発震機構は CMT 解

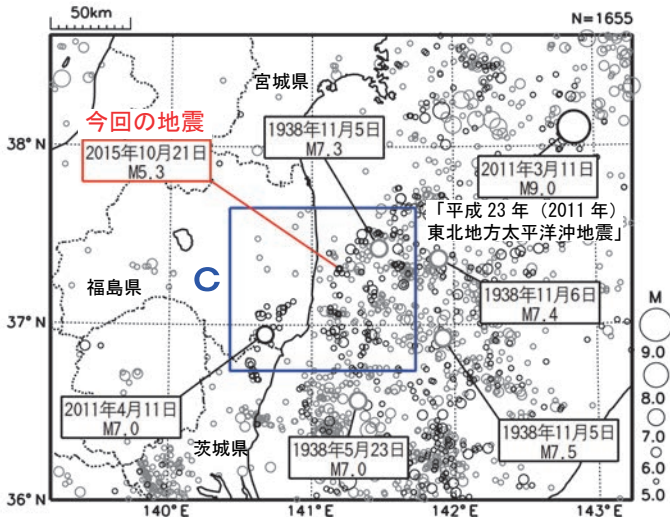


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図  
(1923 年 1 月 1 日～2015 年 10 月 31 日、  
深さ 0～120km、 $M \geq 5.0$ )

2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

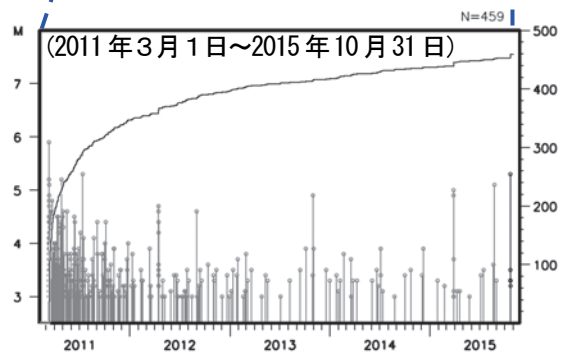
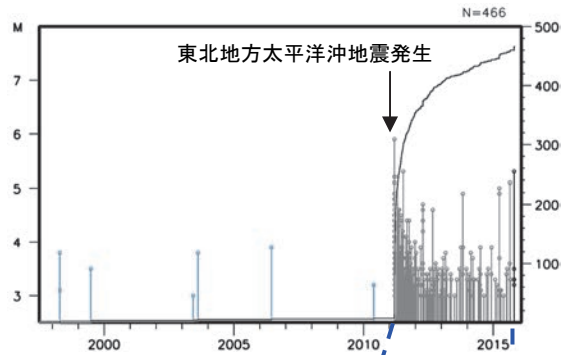


2015 年 10 月 21 日 15 時 04 分に福島県沖の深さ 37km で M5.3 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は発震機構 (CMT 解) が西北西－東南東方向に張力軸を持つ正断層型で、陸のプレート内で発生した地震である。この地震の発生以降、ほぼ同じ場所で震度 1 以上を観測する地震が翌日 22 日までの間に 3 回発生した。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M4.0 以上の地震は発生していなかったが、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、M5.0 前後の地震が発生するなど、地震活動が活発になっている。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M6.0 以上の地震が時々発生している。2011 年 4 月 11 日に M7.0 の地震 (最大震度 6 弱) が発生し、死者 4 人、負傷者 10 人の被害が生じた (総務省消防庁による)。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図

